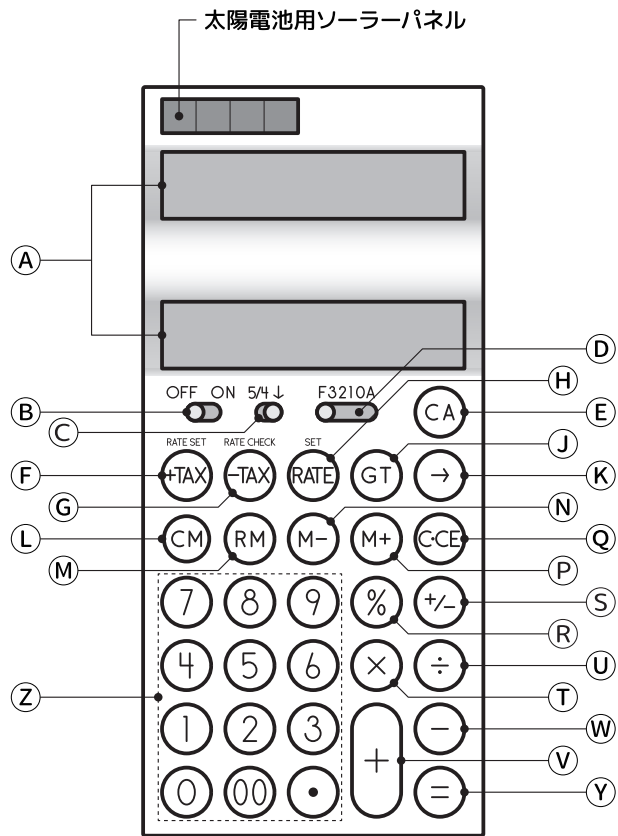
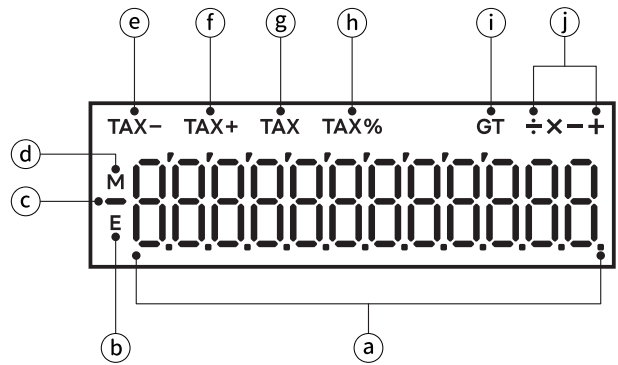


各部名称



A 液晶表示部



- a 入力数値や計算結果を表示します。
数字の上部に桁区切りのコンマ、下部には小数点を表示します。
- b あり得ない計算、計算範囲を超えた場合（エラー時）に表示されます。
- c 負の数値の時表示されます。
- d メモリーキーを使用した場合に表示されます。
- e 税抜き金額が表示される際に点灯します。
- f 税込み金額が表示される際に点灯します。
- g 税計算の際、税額のみが表示されている時に点灯します。
- h 税率を設定する際に点滅／点灯表示されます。
- i 合計の表示の時点灯します。
- j 四則計算キーを押したときに表示されます。

B 「電源オフ/オン」スイッチ OFF ON
OFF マークで電源オフ、ON で電源オンになります。

㉑ 「ラウンド」スイッチ ^{5/4 ↓} ○
数値の四捨五入、切り捨てをします。

5/4 位置の場合：小数部桁数 (㉑) が 3 の場合
計算結果 (例 10÷3 の場合) が 3.3333 は小数部桁の 4 桁目が四捨五入され 3.333 になり、小数部桁が 3 桁表示となります。

↓位置の場合：小数部桁数 (㉑) が 3 の場合
計算結果 (例 20÷3 の場合) が 6.6666 は小数部桁の 4 桁目が切り捨てられ 6.666 になり、小数部桁が 3 桁表示となります。

D 「小数部桁数指定」スイッチ F3210A
表示する小数部の桁数を指定します。
F 位置：小数部の位置が固定されず、浮動になります。
3210：小数部の桁数をそれぞれの桁数に固定します。
A 位置：アディングモードを指定します。
加減算において、自動的に小数点の位置を計算値の低位から 2 桁目に指定します。ただし、数字に小数点・を使用した場合は加減算以外の計算ではこの機能は働きません。

E 「CA (電源オン/クリアオール)」キー CA
電源を入れる時、及びすべてのデータを消去するとき使用します。

F 「+ TAX (プラス税)」キー ^{RATE SET} +TAX
表示数値の税込数値を表示します。
RATE SET：税率を設定する際に使用します。

G 「- TAX (マイナス税)」キー ^{RATE CHECK} -TAX
表示数値の税抜き数値を表示します。
RATE CHECK：設定した税率確認の際使用します。

H 「RATE」キー ^{SET} RATE
税率を設定したり、設定した税率を確認する際に使用します。
SET：RATE SET/RATE CHECK 機能に使用します。

J 「GT (総合計)」キー GT
数回計算を行い、その総計数を求めたいときに使用します。「=」キーを押す毎に GT メモリーに加えられます。「CA」キーまたは、「GT、GT、C・CE」キーで GT メモリーはクリアされます。

K 「→ (右シフト)」キー →
「→」を押す毎に、一桁ずつ右に移動します。(1 桁目が消去されます)。入力数値を訂正するときに使用します。

L 「CM (クリアメモリー)」キー CM
1 回押すとメモリー内の数値をクリアします。

M 「RM (リコールメモリー)」キー RM
1 回押すとメモリー内の数値を呼び出します。

N 「M-(メモリー・マイナス)」キー M-
メモリーから表示数値をマイナスします。

P 「M+(メモリー・プラス)」キー M+
メモリーへの表示数値をプラスします。

Q 「C・CE (クリアエントリー)」キー CCE
計算途中で入力した数値を消去します。メモリーの数値を呼び出した表示数値を消去します。

R 「% (パーセント)」キー %
パーセントを計算する時に使用します。]

㉒ 「+/- (符号チェンジ)」キー +/-
表示数値の符号 (+/-) を変更する時に使用します。

㉓ 「× (乗算)」キー ×
乗算 (掛け算) をする時に使用します。

㉔ 「÷ (除算)」キー ÷
除算 (割り算) をする時に使用します。

V 「+(加算)」キー +
加算 (足し算) をする時に使用します。

W 「-(減算)」キー -
減算 (引き算) をする時に使用します。

V 「=(イコール)」キー =
計算結果を求める時 (イコール) に使用します。

㉕ 「00、0 ~ 9、.(小数点)」キー 00 0 ~ 9 .
数字と小数点をを入力する時に使用します。
00 キーは 0 を 2 回続ける時に使用します。

計算のしかた

■ラウンドスイッチ「5/4」、小数部桁指定「F」の場合

○加減算

[計算例] 123+456-789=-210
[キー操作] 1 2 3 + 4 5 6 - 7 8 9 =

○繰り返し加減算

[計算例] 456-123+123+456+456+456=1578
[キー操作] 4 5 6 - 1 2 3 = = + 4 5 6 = = =

○小数部桁指定 アディングモード (A) のとき

[計算例] 1 円 23 銭+4 円 56 銭=5 円 79 銭
[キー操作] 1 2 3 + 4 5 6 =

○乗除算

[計算例] 12×45÷7=77.14
[キー操作] 1 2 × 4 5 ÷ 7 =

[計算例] 12×(-3)÷2=-18
[キー操作] 1 2 × 3 +/- ÷ 2 =

○定数乗除算

12 が定数の場合
[計算例] 12×45=540 12×78=936
[キー操作] 1 2 × 4 5 = 7 8 =

23 が定数の場合
[計算例] 460÷23=20 230÷23=10
[キー操作] 4 6 0 ÷ 2 3 = 2 3 0 =

○るい乗計算

[計算例] 4⁶=(4³)²=4096
[キー操作] 4 × = = × =

○逆数計算

[計算例] $\frac{1}{4+5}=0.111\dots$
[キー操作] 4 + 5 = ÷ =

○パーセント計算

[計算例] 200 の 10%は? 答え 20
[キー操作] 2 0 0 × 1 0 %

○割増、割引計算

[計算例] 200 の 10%増し 答え 220
[キー操作] 2 0 0 × 1 0 % + = または 2 0 0 + 1 0 %

[計算例] 500 の 20%引き 答え 400
[キー操作] 5 0 0 × 2 0 % - = または 5 0 0 - 2 0 %

○メモリー計算

累 計
[計算例] (12×3=36)-(12÷3=4)+(45+78=123)=155
[キー操作] RM を 2 回押し C・CE、または CA でメモリーをクリアしてから
1 2 × 3 M+ 1 2 ÷ 3 M- 4 5 + 7 8 M+ RM

一時記憶
[計算例] (52-34)÷(12-2×3)=3
[キー操作] 1 2 M+ 2 × 3 M- C・CE 5 2 - 3 4 = ÷ RM =
定数記憶
[計算例] 123×(12+14)=3198、(12+14)÷4=6.5
[キー操作] 1 2 M+ 1 4 M+ 1 2 3 × RM =、RM ÷ 4 =

○税計算

消費税計算を行うときは、必ず (RATE CHECK) で税率設定の確認をしてください。

税率の設定と確認

[税率の設定] 8%に設定する時
[キー操作] CA 8 RATE(SET) +TAX(RATE SET) CA
[税率の確認] 税率の設定確認
[キー操作] CA RATE(SET) -TAX(RATE CHECK)

○税込額、税額計算

[例] 800 円の 8%込み額=864、その税額=64
[キー操作] 税込金額) 8 0 0 +TAX
その税額) 8 0 0 +TAX +TAX

○税抜き額、税額計算

[例] 1404 円の 8%税抜き額=1300、その税額=104
[キー操作] 税込金額) 1 4 0 4 -TAX
その税額) 1 4 0 4 -TAX -TAX

■エラーについて

次の場合はエラーとなり、E を表示し機能を停止します。このときは CA でエラーを解除してください。(以下の 1、4 の場合は、→ または C・CE で解除し、計算を続行できます。)

- 1) 計算結果の整数部が 13 ~ 24 桁になるとき：概算になる
- 2) 除数が 0 の除算を行ったとき
- 3) メモリーの数値の整数部の桁数部が 12 桁を超えたとき
- 4) 整数部を 13 桁以上入力したとき
- 5) 割増、割引計算の結果、あるいは途中結果の整数部が 12 桁を超えたとき

※本取扱説明書に記載されている内容や製品の仕様は、予告無く変更されることがあります。